

第91回 目黒清掃工場運営協議会

資料

令和8年1月27日（火）
午後3時～

目黒清掃工場3階見学者説明室

目 次

1	操業状況について	
	(1) ごみ搬入量及び焼却量	P 2
	(2) 交通指導結果	P 3
	(3) 発電状況	P 4
	(4) 見学者実績	P 5
2	環境調査結果について	
	(1) 排ガス調査結果	P 6
	(2) 排水調査結果	P 7 ~ 8
	(3) ダイオキシン類調査結果	P 9
	(4) 臭気調査結果	P10
	(5) 搬入ごみ組成調査結果	P11
	(6) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果	P12
	(別紙) 目黒清掃工場周辺大気環境調査結果	

1 操業状況について

(1) ごみ搬入量及び焼却量(令和7年度)

速報値

今回対象期間: 令和7年7月～令和7年12月

持込比率20%を目途

年間焼却量: 145,000トンを目途

単位: トン

区分 月	搬入 日数 [日]	搬 入 量								焼却 日数 [日]	焼 却 量		備 考
		目黒区 (行政収集分)	1日 平均	目黒区以外 (行政収集分)	1日 平均	持込み	1日 平均	計	1日 平均		計	1日 平均	
4月	26	3,766.60	145	3,092.78	119	63.99	2	6,923.37	266	30	7,005.41	234	○定期補修工事による停止期間 1号炉 (4/4～5/29) 2号炉 (5/16～6/26)
5月	27	3,830.32	142	2,270.47	84	11.77	0	6,112.56	226	17	3,686.50	217	
6月	25	3,587.61	144	4,582.25	183	455.47	18	8,625.33	345	30	8,169.53	272	
7月	27	3,803.93	141	10,092.85	374	1,818.58	67	15,715.36	582	31	14,935.22	482	○中間点検による停止期間 1号炉 (10/24～11/13) 2号炉 (11/14～12/8)
8月	26	3,409.60	131	7,694.39	296	1,663.18	64	12,767.17	491	31	13,707.69	442	
9月	26	3,557.55	137	8,430.02	324	1,727.55	66	13,715.12	528	30	13,362.02	445	
10月	27	3,693.65	137	7,680.23	284	1,798.15	67	13,172.03	488	31	12,460.47	402	※本表中「1日平均」は小数点第1位を四捨五入して表示しました。 ※端数処理のため、平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。
11月	25	3,485.85	139	5,363.45	215	1,857.46	74	10,706.76	428	30	8,264.91	275	
12月	27	4,142.72	153	5,434.28	201	2,551.90	95	12,128.90	449	31	11,630.41	375	
1月													
2月													
3月													
計	236	33,277.83	141	54,640.72	232	11,948.05	50	99,866.60	423	261	93,222.16	357	
注) 令和6年	236	34,037.10	144	42,491.31	180	38,227.42	162	114,755.83	486	257	109,029.05	424	

注) 令和6年4月～12月の合計値

(2) 交通指導結果

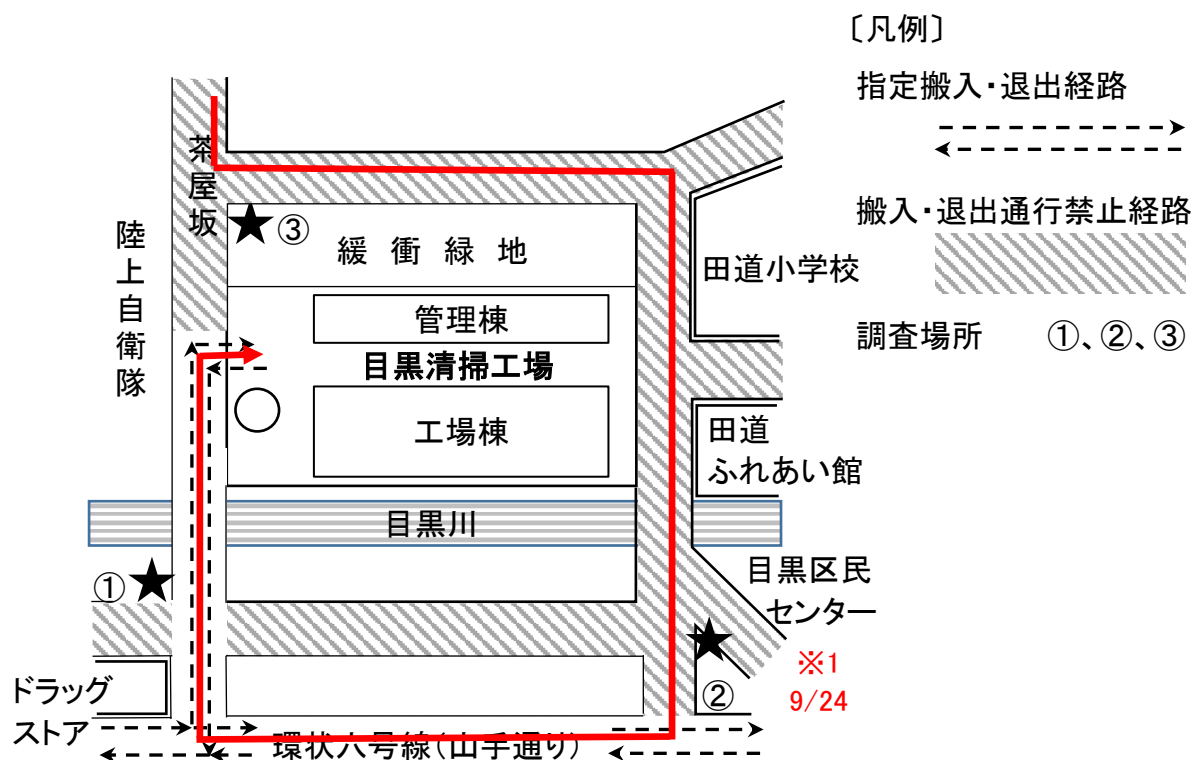
1 指導項目

- (1) 工場の指定搬入・退出路の厳守
- (2) 工場周辺の狭小路地への進入禁止
- (3) 幹線道路通行の厳守

2 調査状況

違反車台数

内容		令和7年7月12日	令和7年9月24日	令和7年11月20日
		台数	台数	台数
①	ドラッグストア横を通行し搬入・退出する清掃車	0 (3)	0 (1)	0 (1)
②	目黒清掃工場から出て環六手前を左折し、田道橋にぬける清掃車(逆方向を含む)及び田道橋方向から環六にぬける清掃車	0 (2)	0 (0)	0 (1)
③	目黒清掃工場を出て右折する清掃車(逆方向を含む)	0 (1)	1 ※1 (0)	0 (2)
計		0 (6)	1 (1)	0 (4)
備考	1 ()内の数字は付近の集積所において、収集作業をするために通行した清掃車の台数である。 2 調査時間 午前9時30分～10時30分 ※ 違反車へ注意し、通行禁止路を通行しないように指導した。			



(3) 発電状況

令和7年度

単位:kWh

	発電電力量		送電電力量
	蒸気タービン	太陽光	
4月	4,282,060	10,667	2,777,424
5月	2,066,290	9,685	1,270,920
6月	4,658,610	11,197	2,975,328
7月	9,995,210	12,882	7,482,072
8月	9,215,820	11,796	6,796,824
9月	9,127,950	8,759	6,892,440
10月	8,847,140	5,409	6,738,048
11月	5,139,190	6,497	3,580,176
12月	8,073,510	6,126	6,197,904
1月			
2月			
3月			
計	61,405,780	83,018	44,711,136

(4) 見学者実績(令和7年度)

単位:人

	一般住民	小・中学生	高・大学生	官公庁 報道・議会	海外	民間会社	月合計
4月	22	0	0	0	24	0	46
5月	45	136	0	4	15	0	200
6月	58	472	0	0	0	4	534
7月	44	269	0	4	25	0	342
8月	113	0	0	0	0	28	141
9月	44	113	2	2	22	0	183
10月	80	61	0	26	34	0	201
11月	33	73	0	28	13	0	147
12月	26	68	7	0	0	0	101
1月							
2月							
3月							
合計	465	1,192	9	64	133	32	1,895

2 環境調査結果について

(1) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日				単位
	法律	協定書		1号	令和7年6月27日	令和7年7月17日	令和7年9月3日	
			2号	令和7年5月9日	令和7年7月16日	令和7年9月4日	令和7年10月10日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	g/m ³ N
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	
硫黄酸化物	100	10	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	
窒素酸化物	84	50	1号	38	28	29	15	ppm
			2号	29	25	21	20	
塩化水素	430	10	1号	不検出	不検出	不検出	不検出	ppm
			2号	不検出	不検出	不検出	不検出	
水銀	30	-	1号	0.091	0.12	0.11	0.28	μg/m ³ N
			2号	0.22	0.18	0.086	0.30	

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

(2) 排水調査結果(1)

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日			単位
			令和7年6月11日	令和7年8月4日	令和7年10月2日	
1	温度	45未満	26.0	33.2	28.3	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.4	7.8	7.7	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	8	1	3	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	不検出	2	不検出	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	垂鉛及びその化合物	2以下	0.01	不検出	不検出	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	0.1	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	4.8	6.9	7.0	mg/L
13	燐含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	29	12	8	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

(2) 排水調査結果(2)

No.	項目	基準値	調査年月日			単位
			令和7年6月11日	令和7年8月4日	令和7年10月2日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	15以下	0.24	0.22	0.31	mg/L
41	ほう素及びその化合物	230以下	0.18	0.62	0.70	mg/L

(注)「不検出」とは、定量下限値未滿を表します。

(3) ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1号炉	0.1	0.0000013	令和7年9月3日	ng-TEQ/m ³ N
	2号炉		0.00000099	令和7年9月4日	
飛灰処理汚泥		3	0.16	令和7年9月3日	ng-TEQ/g
焼却灰		3	0.00016	令和7年9月3日	ng-TEQ/g
排水		10	0.00015	令和7年9月3日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 6 飛灰処理汚泥は、飛灰を薬剤処理(ダイオキシン類対策特別措置法で定められた処理)したものです。

(4) 臭気調査結果

調査年月日：令和7年8月28日(木)

調査機関：株式会社むさしの計測

調査項目	単位	調査地点				基準値
		①	②	③	④	
臭気指数	—	10未満	10未満	10未満	10未満	10以下 (協定基準値)

【敷地境界 臭気調査図 (①、②、③、④が調査地点)】



(注)

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気希釈したときの倍率(希釈倍率)をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

(参考)

臭気指数 = $10 \times \log$ (希釈倍率)

例：試料を100倍に希釈したときの臭気指数 $10 \times \log 100 = 10 \times 2 = 20$

(5) 搬入ごみ組成調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

分類項目	調査年月日	令和7年9月1日	令和7年12月11日	平均値
	可燃物		98.98	98.50
紙類		43.34	43.83	43.59
繊維		4.81	5.62	5.22
厨芥		20.89	21.55	21.22
木草		3.07	3.96	3.51
その他可燃物		3.26	2.19	2.73
小計		75.37	77.15	76.26
プラスチック類		22.47	20.79	21.63
ゴム		0.48	0.40	0.44
皮革		0.66	0.16	0.41
小計		23.61	21.35	22.48
不燃物		1.02	1.50	1.26
金属		0.42	0.41	0.41
ガラス		0.19	0.26	0.23
石・陶器		0.08	0.02	0.05
その他不燃物		0.33	0.81	0.57
合計		100.00	100.00	100.00

(注)

端数処理のため、平均値または合計が一致しない場合があります。

(6) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 令和7年7月4日(金)～令和7年7月11日(金) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 工場及び周辺4か所の計5か所
- 3 調査方法 ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル (環境省:令和4年3月)
- 4 調査機関 ユーロフィン日本環境株式会社
- 5 調査結果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	目黒清掃工場	目黒区三田2-19-43	0.012	pg-TEQ/m ³
2	目黒区立烏森小学校	目黒区上目黒3-37-27	0.0087	
3	目黒区立目黒西中学校	目黒区碑文谷4-19-25	0.0070	
4	港区立高輪台小学校	港区高輪2-8-24	0.014	
5	港区立赤坂中学校	港区赤坂9-2-3	0.011	

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムの質量を表します。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
曇後雨後曇	雨後晴後曇	晴後曇後晴	曇後晴後曇	晴後曇後晴	晴	晴後雨後曇

調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
31.1℃	62%	24.0mm	南西	2.1m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

6 まとめ

- (1) 調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m³ (年平均値)と比べ、十分に低い値である。
- (2) 目黒清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果(0.0000011 ng-TEQ/m³N:令和7年9月3日、4日それぞれの測定結果の平均値)と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は21万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.0000000054 pg-TEQ/m³Nであり、調査結果と比べて小さい。
- (3) 以上のことから、今回の調査結果では目黒清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。